

令和6年度 事業計画書

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

令和6年度 事業計画書 目次

1. 運営にあたり	1
2. I～II実施事業及び受託事業について	2～4
別紙I 障害者就労促進チャレンジ事業 事業計画書・年間予定表	5～7
別紙II 実践能力取得訓練コースの委託先機関開拓業務 事業計画書	8
別紙III 企業支援員体制強化事業受託承諾書	9～10
別紙IV 令和6年度予定	11～13
別紙V 制度施策部会 事業計画	14
別紙VI 研修部会 事業計画	15
別紙VII 広報部会 事業計画	16
別紙VIII 特別部会 事業計画	17
別紙IX 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ事業計画	18
別紙X 役員 部会 事務局構成	19
別紙XI 加盟センター 一覧表	20

1. 運営にあたり

新型コロナウイルス感染対策が緩和され1年が過ぎました。社会の状況は大きく変わり、閉塞感に包まれていた3年間で随分と昔のここのように感じてきたのではないのでしょうか。社会はコロナ禍前の状況に戻りつつあると言えるかもしれません。しかし、我々を取り巻く障害者雇用・就労については、コロナ禍を経て大きく変化したのではと考えます。

先ず挙げられるのがICTの進歩および普及です。2019年以前、teamsやzoomといったツールを導入していた支援機関は、皆無と言っても過言で無いと思います。ところが、5年経った現在では、ウェブでの会議が当たり前のように開催されるだけでなく、支援対象者との面談等にも導入されています。更には「働き方」として、出社を前提としない「在宅勤務」が増加するなど、私たちの周辺環境は激変しました。働き方が変わることに伴い、支援手法や獲得すべきスキルにも変化が生じ、支援対象者本人にもICTの活用などが求められるようになりました。

次に挙げられるのが、雇用促進法の改正に伴い企業の責務として「能力開発」が盛り込まれたことです。当協議会としても問題視してきたいわゆる「代行ビジネス」を意識した法改正であると考えられます。しかし、この法改正は代行ビジネスを利用している企業に留まらず、障害者雇用を進める多くの企業に「障害者を戦力すべき」というメッセージが発信されたと言えます。中小企業においては、既に障害者雇用を戦力として進める企業が多く見受けられますが、特例子会社を有する企業をはじめとした多くの大企業では、雇用率達成が優先されるあまり、雇用障害者の戦力化は必ずしも進んでいるとは言えないのではないのでしょうか。今後上がり続ける障害者雇用率を達成しつつ、雇用する障害者の能力開発を図り戦力していくという取り組みは、非常にハードルの高いものになると思われまます。当然のことながら、企業のみで取り組むことではなく、我々支援機関においても多くのミッションが課されています。これまでも協議会として取り組んできた「雇用の質」について、今後は更に協議が必要であり、質の向上に向けた支援の在り方を考えていかなければなりません。

当協議会では、各部会の活動を通して引き続き各センターの支援力の向上を図ると共に、それぞれの圏域における「基幹型」としてのセンターの役割を模索します。他県のセンターから「先進的」とされている当協議会活動の利点を最大限に活かし、各センターの活力になるよう努めます。また、令和5年度に実施した、「千葉県特例子会社連絡会」との合同研修や、連絡調整会議での他機関との意見交換を通して、求められる支援の模索、関係機関とのネットワークの強化・深化に努めていければと思います。

千葉県の障害者雇用・就労の更なる向上に向け尽力してまいりますので、今後も当協議会の運営に皆様のご理解・お力添えをよろしくお願いいたします。

I. 実施事業について

I-1 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会総会

参加数 16センター
開催日 令和6年5月24日(金)
開催方法 加瀬の貸し会議室

内 容 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について

I-2 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会定例会

参加数 16センター
開催日 第1回定例会 令和6年 7月23日(火) 会場: ホテルプラザ菜の花
第2回定例会 令和6年 9月24日(火) 会場: ホテルプラザ菜の花
第3回定例会 令和6年11月19日(火) 会場: ホテルプラザ菜の花
第4回定例会 令和7年 1月21日(火) 会場: ホテルプラザ菜の花
第5回定例会 令和7年 3月18日(火) 会場: ホテルプラザ菜の花

内 容 協議会運営に関する協議及び情報共有の場として2か月に1度を目安に実施。障害者雇用に関する情報交換及び行政や外部団体の新規事業説明等を行うことにより、情報共有を図る。

I-3 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会幹事会

参加者 会長 副会長 各部部长 事務局
開催日 第1回幹事会 令和6年 5月 7日(火) 会場: キャリアセンター
第2回幹事会 令和6年 7月 9日(火) 会場: キャリアセンター
第3回幹事会 令和6年 9月10日(火) 会場: キャリアセンター
第4回幹事会 令和6年11月 5日(火) 会場: キャリアセンター
第5回幹事会 令和7年 1月 7日(火) 会場: キャリアセンター
第6回幹事会 令和7年 3月 4日(火) 会場: キャリアセンター

内 容 定例会の協議事項の確認および喫緊の課題等を協議

I-4 障害者就業・生活支援センター連絡調整会議の開催～年2回実施

参加者 全16センター及び各関係団体
開催日 第1回連絡調整会議
令和6年6月21日(金) 会場: TKP ガーデンシティ千葉
第2回連絡調整会議
令和7年3月21日(金) 会場: ホテルプラザ菜の花

参加予定団体

千葉労働局、千葉県健康福祉部障害福祉事業課、千葉県商工労働部産業人材課
千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課、千葉県総務部総務課
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部
千葉県相談支援事業連絡協議会、千葉県特例子会社連絡会
千葉県中小企業家同友会、千葉障害者職業センター
千葉県立障害者高等技術専門校、千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会
千葉県発達障害者支援センター、千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会

内 容 関係機関との情報交換、ネットワークの構築を目的に実施。
協議会活動報告、シンポジウム形式での各センターや各機関からの情報・
話題提供及び意見・情報交換等。

I-5 部会活動（別紙部会事業計画参照）

- ① 制度施策部会（別紙V）
- ② 研修部会（別紙VI）
- ③ 広報部会（別紙VII）
- ④ 特別部会（別紙VIII）

I-6 ワーキングチーム活動

主に千葉県内特別支援学校の就労支援コーディネーター幹事校で構成するプロジェクトチーム会議に参加し、連携のあり方などについて意見・情報交換を行う。

開催予定日については令和6年度予定（別紙IV）、詳細については特別支援学校との連携に関するワーキンググループの事業計画を参照（別紙IX）

I-7 各種会議体への参加、研修会等への講師派遣（別紙IV）

- ① 千葉県総合支援協議会本部会
- ② 千葉県総合支援協議会就労支援専門部会
- ③ 千葉県総合支援協議会権利擁護専門部会
- ④ 千葉県総合支援協議会精神障害者地域生活支援専門部会
- ⑤ 千葉県総合支援協議会入所・地域生活支援専門部会
- ⑥ 千葉県障害者施策推進協議会
- ⑦ 千葉県障害者就労事業振興センター理事
- ⑧ 千葉県特別支援教育研究推進会議
- ⑨ 千葉県発達障害者支援地域協議会
- ⑩ 千葉県若者自立支援ネットワーク協議会
- ⑪ 令和6年度障害者雇用サポート事業への協力
- ⑫ 国及び地方公共団体向け障害者職業生活相談員資格認定講習
- ⑬ 千葉県知的障害者福祉協会相談支援専門部会

- ⑭ 千葉労働局～雇用安定等事業、福祉、教育、医療から雇用への移行推進事業
- ⑮ 千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課～特別支援学校進路指導主事、就労支援コーディネーター連絡協議会への出席及び連携

I-8 関係機関との連絡調整・会議及び業務委託

- ① 千葉県商工労働部産業人材課～障害者就労促進チャレンジ事業、企業支援員事業、笑顔いっぱいフレンドリーオフィス事業、実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務
- ② 千葉県商工労働部経済政策課～千葉のちから「中小企業・小規模企業表彰」
- ③ 千葉県健康福祉部高齢者福祉課～若年性認知症に関する就労支援
- ④ 千葉県健康福祉部障害福祉事業課～生活支援等事業
- ⑤ 千葉県総務部総務課～チャレンジドオフィスちば
- ⑥ 千葉県教育庁教育振興部教職員課～県立高等学校、県立教育機関における障害者雇用
- ⑦ 千葉障害者職業センター～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携
- ⑧ 千葉県立障害者高等技術専門校～委託訓練事業、連絡会への出席及び連携
- ⑨ 千葉県特例子会社連絡会～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携
- ⑩ パソナ・千葉～千葉県障害者雇用サポート事業
- ⑪ 千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会～意見・情報交換会への出席及び連携

I-9 添付資料

- ① 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 役員・部会構成（別紙X）
- ② 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会加盟センター一覧（別紙XI）

II. 受託事業について

II-1 障害者就労促進チャレンジ事業

受託先 千葉県商工労働部産業人材課
受託期間 令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）
詳細 （別紙I）令和6年度 障害者就労促進チャレンジ事業計画書参照

II-2 実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務

受託先 千葉県商工労働部産業人材課
受託期間 令和6年4月15日（月）～令和7年3月31日（日）
詳細 （別紙II）令和6年度 実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務事業計画書参照

II-3 企業支援員体制強化事業

受託先 千葉県商工労働部産業人材課
受託期間 令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（日）
詳細 （別紙III）企業支援員体制強化事業受託承諾書参照

令和6年度 障害者就労促進チャレンジ事業 事業計画書

I 企業向け見学相談会

開催案内については各ハローワークに協力を頂きながら、また当協議会としても当事業のリーフレットを作成し、協議会や各センターがどのような支援を行うかという案内を示しながら、周知・広報を行う。なお、実施回数については18回とし、参加企業間の情報交換等を積極的に行えるようにする。

これから障害者雇用に取り組もうとしている企業、もしくは既に取り組んでいるが新たな職域の開発を検討中の企業等の経営者、人事・現場担当者が、障害者がいきいきと働き、スムーズな雇用管理が出来ている企業、もしくは先進的な取り組みをしている企業、また障害者法定雇用率未達成企業が多数集まる場、就労支援現場（就労移行支援事業所等）などにおいて以下の取り組みを実施する。

I-1 実施内容：

- ・企業見学
- ・訓練場面の見学及び障害特性の説明（就労支援機関）
- ・企業で働く障害者の事例紹介（フレンドリーオフィス認定企業担当者）
- ・経営者、人事担当者、現場担当者との意見交換
- ・参加企業間の情報交換
- ・企業支援員及び障害者就業・生活支援センターの活用の説明
- ・障害者雇用支援施策の説明
- ・質疑応答及び意見・情報交換会（希望する企業には個別相談にも応じる）
- ・開催後、アンケートの実施（課題、改善点などを確認し次年度に活かす）

I-2 実施圏域

- ・夷隅圏域・千葉圏域・君津圏域・山武圏域・松戸圏域・野田圏域・印旛圏域
- ・香取圏域・海匠圏域・市川圏域・船橋圏域・習志野圏域・柏圏域・市原圏域
- ・安房圏域・長生圏域

I-3 実施時期

- ・8月～2月 ※詳細は別紙年間実施計画参照

II 障害のある人の意識改革について

企業等の理解促進のための企業見学・意見交換会と同様に、単に障害者が働いている現場を見学するだけではなく、見学後に企業担当者のもとより、障害当事者の方のご意見などを伺う機会を設け、意見交換を行う。

意見交換会の内容については、参加した方が「自分にも出来るかもしれない」「就職したい」と思えるよう工夫を凝らす。なお、保護者や支援機関（支援者）にも参加していただき、就労支援施策・定着支援施策等の説明をする。

実施回数について年間5回とするが、ニーズに応じて適宜開催する予定。具体的実施計画は以下の通り。

II-1 実施内容

福祉施設等を経て就業した障害者を雇用している企業を、福祉施設等の利用者、その家族、支援者等が訪問し、以下の取り組みを行う。

- ① 企業見学会
- ② 経営者、人事担当者、障害当事者との意見交換会
- ③ 参加者間の情報交換会
- ④ 開催後アンケートの実施（課題、改善点などを確認し次年度に活かす）

II-2 実施場所

- ① 夷隅圏域
- ② 柏圏域
- ③ 安房圏域
- ④ 船橋・市川圏域
- ⑤ 海匝・香取圏域

II-3 実施時期

9月～11月 ※詳細は別紙年間実施計画参照

III ※短期職場実習について

実習先の開拓については、基本的にはセンター毎に行うが、実習者については各センターの登録者の中から、就業体験・経験が少ない方を中心に選定し、あくまでも職場体験を目的とした短期実習とする。なるべく多くの方に機会を提供する為、実習期間は原則5日とするが、回数の上限は設けずニーズに応じて適宜行う。具体的実施計画は以下の通り。

III-1 実施時期

4月～3月（随時）

III-2 実施回数

120回（各センター6～7件）

III-3 実習期間

3～10日（就労促進チャレンジ事業仕様書に準ずる）

当事業を通じて様々な効果が期待できる。特に期待できる効果は以下の通り。

- ① 当事者の就労意欲の向上
- ② 支援者の支援スキルの向上
- ③ 企業の障害者に対する理解促進
- ④ 職域、職場開拓
- ⑤ 関係機関のネットワーク強化

令和6年度障害者就労促進チャレンジ事業 年間予定表

	企業向け見学相談会	障害者向け見学会	短期職場実習
4月			
5月			
6月			
7月			
8月	柏・安房	海匝/香取	
9月	松戸・香取	夷隅	
10月	習志野・印旛・海匝	柏	
11月	千葉・市川・市原		
12月	君津・船橋・習志野	安房	
1月	山武・野田・長生	船橋/市川	
2月	夷隅・千葉		
3月			

・事業の実施日については2ヶ月前には確定させ、1月半前には広報活動を行い募集を開始出来るようにする。

様式第1号附表

令和6年度実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務
事業計画書

受託事業者名 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

1 事業内容

(1) 実践能力習得訓練コースの受託企業の開拓

開拓企業数（計画）	20件
（具体的内容） 精神障害者等を対象とした訓練を新たに実施して下さる企業・事業所を開拓する。	

(2) 訓練内容や訓練カリキュラム等のコーディネート

コーディネート企業数（計画）	10件
（具体的内容） 新たに訓練先として認定された企業・事業所において、実際に訓練が活用されるよう障害者高等技術専門校と連携し、訓練カリキュラム設定等のコーディネートを行う。	

(3) 実践能力習得訓練コースの受託企業に対する事務手続き等の支援

支援企業数（計画）	10件
（具体的内容） 障害者高等技術専門校と連携し、電話もしくは必要に応じて企業を訪問するなどして、企業の事務負担軽減を図る。	

(4) その他訓練受託企業に対する助言・支援

助言・支援企業数（計画）	20件
（具体的内容） 訓練が始まると想定外の出来事が起こるなど企業側が戸惑うことも予想されるため、受託先企業が気軽に相談できる環境を整えることにより、企業の不安を取り除く。特に、訓練中には障害者高等技術専門校コーディネーター等と連携し、適宜企業訪問を実施する。	

※「本件責任者」 氏名 藤尾 健二 連絡先043-204-2385 fujio-career-chiba@bz01.plala.or.jp

「担当者」 氏名 松橋 達也 連絡先0436-36-7762 fg.shien@yukeikai.jp

企業支援員体制強化事業受託承諾書

令和6年3月29日

千葉県知事 熊谷俊人様

所在地 千葉県千葉市美浜区新港43

受託者 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

代表者名 会長 藤尾 健二

令和6年度企業支援員体制強化事業について、下記のとおり受諾します。

記

1 実施事業所

	配置事業所①	配置事業所②	配置事業所③
所在地	千葉市美浜区新港43	柏市柏 3-6-21 柏ビル 302号室	千葉県八街市八街ほ 244番地62
事業所名	千葉障害者キャリアセ ンター	ビック・ハート柏	就職するなら明朗塾
電話	043-204-2385	04-7168-3003	043-488-5499
FAX	043-246-7911	04-7168-3006	043-488-5498
メール	fujio-career-chiba@bz01.plala.or.jp	center@big-heart.jp	a-ozawa@meiroh.com

2 実施予定

区分	実施見込（日）			
	配置事業所①	配置事業所②	配置事業所③	合計
事業所への訪問があり、 1日の活動時間4時間以上	108	160	139	407
事業所への訪問があり、 1日の活動時間4時間未満	0	0	0	0
事業所への訪問がなく、 1日の活動時間4時間以上	96	70	65	231
事業所への訪問がなく、 1日の活動時間4時間未満	0	0	0	0
年間活動日数計	204	230	204	638

別紙Ⅳ

令和6年度予定

4月		5月		6月		7月	
1	月	1	水	1	土	1	月
2	火	2	木	2	日	2	火
3	水	3	金	3	月	3	水
4	木	4	土	4	火	4	木
5	金	5	日	5	水	5	金
6	土	6	月	6	木	6	土
7	日	7	火	7	金	7	日
8	月	8	水	8	土	8	月
9	火	9	木	9	日	9	火
10	水	10	金	10	月	10	水
11	木	11	土	11	火	11	木
12	金	12	日	12	水	12	金
13	土	13	月	13	木	13	土
14	日	14	火	14	金	14	日
15	月	15	水	15	土	15	月
16	火	16	木	16	日	16	火
17	水	17	金	17	月	17	水
18	木	18	土	18	火	18	木
19	金	19	日	19	水	19	金
20	土	20	月	20	木	20	土
21	日	21	火	21	金	21	日
22	月	22	水	22	土	22	月
23	火	23	木	23	日	23	火
24	水	24	金	24	月	24	水
25	木	25	土	25	火	25	木
26	金	26	日	26	水	26	金
27	土	27	月	27	木	27	土
28	日	28	火	28	金	28	日
29	月	29	水	29	土	29	月
30	火	30	木	30	日	30	火
		31	金			31	水

8月		9月		10月		11月	
1	木	1	日	1	火	1	金
2	金	2	月	2	水	2	土
3	土	3	火	3	木	3	日
4	日	4	水	4	金	4	月
5	月	5	木	5	土	5	火
6	火	6	金	6	日	6	水
7	水	7	土	7	月	7	木
8	木	8	日	8	火	8	金
9	金	9	月	9	水	9	土
10	土	10	火	10	木	10	日
11	日	11	水	11	金	11	月
12	月	12	木	12	土	12	火
13	火	13	金	13	日	13	水
14	水	14	土	14	月	14	木
15	木	15	日	15	火	15	金
16	金	16	月	16	水	16	土
17	土	17	火	17	木	17	日
18	日	18	水	18	金	18	月
19	月	19	木	19	土	19	火
20	火	20	金	20	日	20	水
21	水	21	土	21	月	21	木
22	木	22	日	22	火	22	金
23	金	23	月	23	水	23	土
24	土	24	火	24	木	24	日
25	日	25	水	25	金	25	月
26	月	26	木	26	土	26	火
27	火	27	金	27	日	27	水
28	水	28	土	28	月	28	木
29	木	29	日	29	火	29	金
30	金	30	月	30	水	30	土
31	土			31	木		

12月		1月		2月		3月		広報誌発行
1	日	1	水	1	土	1	土	
2	月	2	木	2	日	2	日	
3	火	3	金	3	月	3	月	
4	水	4	土	4	火	4	火	第6回協議会幹事会(キヤリアセンター)
5	木	5	日	5	水	5	水	
6	金	6	月	6	木	6	木	
7	土	7	火	7	金	7	金	
8	日	8	水	8	土	8	土	
9	月	9	木	9	日	9	日	
10	火	10	金	10	月	10	月	
11	水	11	土	11	火	11	火	
12	木	12	日	12	水	12	水	
13	金	13	月	13	木	13	木	
14	土	14	火	14	金	14	金	
15	日	15	水	15	土	15	土	
16	月	16	木	16	日	16	日	
17	火	17	金	17	月	17	月	
18	水	18	土	18	火	18	火	第5回協議会定例会(ホテルプラザ葉の花)
19	木	19	日	19	水	19	水	
20	金	20	月	20	木	20	木	第2回特別部会
21	土	21	火	21	金	21	金	第4回協議会定例会(プラザ葉の花)
22	日	22	水	22	土	22	土	
23	月	23	木	23	日	23	日	
24	火	24	金	24	月	24	月	
25	水	25	土	25	火	25	火	
26	木	26	日	26	水	26	水	
27	金	27	月	27	木	27	木	
28	土	28	火	28	金	28	金	
29	日	29	水	29	土	29	土	
30	月	30	木			30	日	
31	火	31	金			31	月	

令和6年度 制度施策部会事業計画

I. 目的

千葉県内の各障害者就業・生活支援センターが、千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会の活動を通して、障害者の就労支援に関わる制度や各種施策等について、改善案や要望等をまとめ、行政に向けてより良い方向に向けた提言をしていくことを目的とする。

II. 活動内容

II-1 ゼロ人企業等を対象としたパンフレットの完成

○昨年度、第一稿まで仕上がった「ナカポツの上手な使い方」の校正を重ね、また印刷業者とデザイン等を打合せしながら作成を進める。年度内に、関係各所に配布できるよう計画的に作業を進めていく。本協議会のパンフレットと同様に企業支援員や就労支援員が企業訪問時等に活用し、千葉県内の雇用の質を高める一助となることを目指す。

II-2 特例子会社との意見交換

○雇用の質を高める取り組み第二弾として、特例子会社との意見交換を行う。特例子会社が制度化されて四半世紀が経つ中、社会情勢や制度、地域の関係機関等の資源が大きく変わり、今の時代に合った会社の在り方やナカポツとの関わり方等について、丁寧に検証を行いたい。その為、特例子会社連絡協議会の事務局企業（㈱舞浜コーポレーション）と事前に話し合いの場を持ちながら取り組みを進めていく。

別紙VI

令和6年度 研修部会事業計画

I. 目的

障害者就労に携わる支援者の育成を推進することを目的とする。

II. 活動内容

※千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会研修事業（年1回開催）

II-1 研修会名 障害者就業・生活支援センター職員研修

- ① 開催日時 令和6年（詳細未定）
- ② 会場 千葉市内（ホテルプラザ菜の花）
- ③ 対象 連絡協議会会員（各障害者就業・生活支援センター職員）
- ④ 参加人数 約50名
- ⑤ 研修内容 テーマ「就労アセスメント等の就労支援スキルについて（仮）」

II-2 研修会名 主任就業支援担当者研修

- ① 開催日時 令和6年（詳細未定）
- ② 会場 千葉市内
- ③ 対象 主任就業支援担当者及び主任職場定着支援担当
- ④ 参加人数 約25名
- ⑤ 研修内容 ※幹事役員で企画する予定

III. 県外視察研修への派遣事業

III-1 研修会名 全国就業支援ネットワーク第25回定例研究・研修会

- ① 開催日時 令和6年10月28日・29日（予定）
- ② 会場 長崎県（詳細未定）
- ③ 対象 連絡協議会会員（各障害者就業・生活支援センター職員より代表者）
- ④ 参加人数 1名
- ⑤ 研修内容 未定

III-2 研修会名 研修部会員県外視察研修

- ① 開催日時 令和6年（詳細未定）
- ② 研修先
- ③ 参加人数 5名（予定）

別紙Ⅶ

令和6年度 広報部会事業計画

I. 目的

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会に関する情報及び活動内容等を広く周知することを目的とする。

II. 活動内容

II-1 広報紙の発刊

- ① 広報紙の発刊にあたり、広報部会を開催し広く活動内容等、周知できるよう掲載内容を検討する。また連絡協議会各部会等とも連携し、部会報告等も必要に応じて掲載を行っていく。
- ② 広報紙の発刊は9月、3月とし、発刊前に部会にて紙面構成等を検討して、「有限会社アートプロセス」に作製を依頼する。
- ③ 広報紙は各関係機関へ送付を行う。また、各センターで必要に応じて適宜配布を行い、モニタリングをする。

II-2 ホームページの管理・運営

- ① ホームページの管理は、TMクリエイトに委託する。
- ② 社会啓発事業の案内、連絡協議会の取り組みや各種情報の更新を行う。
- ③ より使いやすく見やすいホームページになるよう、見直しを行う。

II-3 パンフレット作製・使用

- ① パンフレットの構成と作製は「有限会社アートプロセス」に依頼する。
- ② 4,000部を作製し、広報部会や各センターで保管する。
- ③ パンフレットは適切な活用を心掛け、協議会の周知が図れるように努める。
- ④ 住所等の変更箇所は、新たなパンフレットに反映させる。各センターの使用状況を定期的に行って残数の確認をし、調整や状況に応じて増刷を行う。

令和6年度 特別部会事業計画

I. 目的

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会の活動を通して、社会情勢や新たな制度、その他課題となるものの協議、情報集約を行い、各センター足並みをそろえるための統一見解を図る、また関係各所に現状を知ってもらえるよう発信をしていくことを目的とする。

II. 活動内容

II-1 各部会、ワーキンググループとの連携活動

○連絡協議会の各部会、ワーキンググループとの連携を図り情報集約や外部発信等のアンケート、セミナー活動への協力を行っていく。

II-2 各圏域の就労支援事業所向け障害者雇用ビジネス調査アンケートの実施

○障害者雇用ビジネス（所謂農園型ビジネス）を対象とした就労支援事業所へアンケート調査を実施。結果を分析し障害者雇用ビジネスについてどのような発信を連絡協議会として行っていくべきかを検討していく。

II-3 その他

○協議会内で課題となることや、共有が必要なものに対し柔軟に対応する。

別紙IX

令和6年度 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ事業計画

I. 目的

千葉県内特別支援学校の就労支援コーディネーター幹事校で構成するプロジェクトチーム会議に参加し、特別支援学校の生徒もしくは卒業生の支援について連携のあり方など意見・情報交換を行う。

また、例年実施している、特別支援学校の先生方対象のセミナーを8月23日に開催する。

II. 活動内容

- ① 就労支援コーディネーター連絡協議会の出席
- ② 就労支援ネットワーク連絡会プロジェクトチーム会議の出席
- ③ ワーキンググループ単体での会議
- ④ セミナー開催

令和6年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

役員・部会・事務局構成

① 役員

役職	所属	氏名
会長	千葉障害者キャリアセンター	藤尾 健二
副会長	東総就業センター	辻内 理章
副会長	いちされん	西村 拓士
監事	千葉県知的障害者福祉協会 相談支援部会部会長	大越 将司

②部会構成

広報部会 担当：古川亮 部会長：金木隆裕	千葉障害者キャリアセンター	田村 めぐみ
	エール	池田 美里
	山武プリオ	鈴木 千春
	ピア官敷	隈井 明美
	中里	金木 隆裕
制度施策部会 担当：國島弘 部会長：中真宏	長生プリオ	松本 順一
	香取就業センター	岡澤 和則
	あかね園	中 真宏
	ビック・ハート柏	八木原 直彦
	はーとふる	田中 愛
研修部会 担当：辻内副会長 部会長：申美娟	就職するなら明朗塾	藤井 佳奈
	東総就業センター	小澤 美代子
	ビック・ハート松戸	高橋 淑子
	千葉障害者キャリアセンター	栗原 章泰
	いちされん	坂入 朋美
特別部会 担当：西村副会長 部会長：鶴岡裕太	大久保学園	申 美娟
	いちされん	西村 拓士
	山武プリオ	押尾 溪介
	ピア官敷	鶴岡 裕太
	ふる里学舎地域生活支援センター	只野 仁寛

③特別支援学校との連携に関するワーキングチーム

担当：松橋達也 部会長：向日宏一	中里	高橋 麻衣
	ビック・ハート松戸	南 大貴
	香取就業センター	江畑 正史
	東総就業センター	遠藤 泰裕
	千葉障害者キャリアセンター	在原 秀則
	千葉障害者キャリアセンター	向日 宏一
	あかね園	近藤 行介
	大久保学園	篠崎 眞司
	いちされん	西村 拓士
	就職するなら明朗塾	藤井 佳奈
	ふる里学舎地域生活支援センター	米窪 佳那子

事務局	ふる里学舎地域生活支援センター
-----	-----------------

令和6年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 加盟センター一覧表

圏域	センター名	住所	電話番号
千葉	千葉障害者キャリアセンター	〒261-0002 千葉市美浜区新港43	043-204-2385
習志野	あかね園	〒275-0024 習志野市茜浜3-4-6京葉測量(株)内	047-452-2718
船橋	大久保学園	〒274-0053 船橋市豊富町690-13(とよとみみらい内)	047-457-7380
市川	いちざれん	〒272-0023 市川市南八幡5-17-11 1階	047-300-8630
野田	はーとふる	〒278-8550 野田市鶴奉7-1野田市役所 1階	04-7124-0124
松戸	ピック・ハート松戸	〒271-0047 松戸市西馬橋幸町117 ロザール松戸109	047-343-8855
柏	ピック・ハート柏	〒277-0005 柏市柏3-6-21 柏ビル302	04-7168-3003
印旛	就職するなら明朗塾	〒289-1115 八街市八街ほ244-62	043-488-5499
市原	ふる里学舎地域生活支援センター	〒290-0265 市原市今富1110-1	0436-36-7762
君津	エール	〒292-0067 木更津市中央1-16-12サンライズ中央1階	0438-42-1201
安房	中里	〒294-0231 館山市中里291	0470-20-7188
夷隅	ピア宮敷	〒299-4504 いすみ市岬町桑田341-1	0470-87-5201
山武	山武ブリオ	〒299-3211 大網白里市細草3215-19	0475-71-3111
長生	長生ブリオ	〒297-0012 茂原市六ツ野2796-10	0475-44-4646
海匝	東総就業センター	〒289-2513 旭市野中3825	0479-60-0211
香取	香取就業センター	〒287-0101 香取市高萩1100-2	0478-79-6923